

富山市教育委員会 2 月定例会 資料

令和3年3月 教育委員会補正予算(案) 総括表

【一般会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
教育委員会 合計	16,554,229	35,084	16,589,313	
(款10)教育費	16,554,229	35,084	16,589,313	
(項1)教育総務費	1,869,469	△ 45,706	1,823,763	1 奨学事業費 (精算補正) △ 8,184 2 学校教育事務費 (精算補正) △ 18,042 3 小・中学校等野外活動事業費 (精算補正) △ 8,482 4 地域ぐるみこころの教育推進事業費 (精算補正) △ 10,998
(項2)小学校費	7,423,089	△ 2,729	7,420,360	1 総務学校管理事務費 (精算補正) △ 40,019 2 新型コロナウイルス感染症対策事業費 (国補正に伴う) 64,800 3 教育機器特別整備充実事業費 (精算補正) △ 101,823 4 学校行事事業費 (精算補正) △ 6,939 5 学校施設整備事業費 (国補正に伴う) 100,000 6 校舎増築事業費 26,000 7 校舎改築事業費 (精算補正) △ 44,748
(項3)中学校費	3,930,505	43,519	3,974,024	1 新型コロナウイルス感染症対策事業費 (国補正に伴う) 26,000 2 教育機器特別整備充実事業費 (精算補正) △ 36,611 3 学校体育文化振興事業費 (精算補正) △ 9,049 4 学校施設整備事業費 (国補正に伴う)(精算補正) 57,737 5 校舎改築事業費 5,442
(項5)社会教育費	2,838,618	40,000	2,878,618	1 文化財保護事業費 40,000

第 2 表 継続費補正

変 更

(単位 千円)

款	項	事業名	補 正 前			補 正 後		
			総 額	年 度	年割額	総 額	年 度	年割額
10 教育費	3 中学校費	校舎改築 事業費 (和合中学校)	1,065,605	令和元年度	261,527	1,071,047	令和元年度	261,527
				令和2年度	324,453		令和2年度	329,895
				令和3年度	479,625		令和3年度	479,625

第 3 表 繰越明許費補正

追 加

(単位 千円)

款	項	事業名	金額
10 教 育 費	2 小 学 校 費	新型コロナウイルス感染症対策事業費	64,800
		学 校 施 設 整 備 事 業 費	100,000
		校 舎 増 築 事 業 費	26,000
	3 中 学 校 費	新型コロナウイルス感染症対策事業費	26,000
		学 校 施 設 整 備 事 業 費	70,000
	5 社 会 教 育 費	文 化 財 保 護 事 業 費	207,303

第 4 表 債務負担行為補正

追 加

(単位 千円)

事 項	期 間	限 度 額
富山市野外教育活動センター管理運営費	自令和3年度至令和7年度	336,762

第 5 表 地方債補正

変更

(単位 千円)

起債の目的	限度額			起債の方法	利率	償還の方法
	補正前の額	補正額	補正後の額			
小学校費	2,425,600	△2,000	2,423,600	普通貸借 又は 証券発行	5.0 % 以内 (ただし、利率 見直し方式で借 入れる資金につ いて、利率の見 直しを行った後 においては、当 該見直し後の利 率)	借入れ先の融通 条件による。た だし、市財政の 都合により据置 期間及び償還期 限を短縮し、も しくは繰上償還 又は借換えする ことができる。
中学校費	1,294,700	△76,300	1,218,400			
社会教育費	545,600	40,000	585,600			

【新型コロナウイルス感染症対策事業費（小・中学校）】

小学校及び中学校における新型コロナウイルス感染症対策事業について

[教育総務課]

- (1) 補正額
- | | |
|-------------------------|----------|
| 小学校費 | 64,800千円 |
| 〔 財源内訳 国庫支出金 64,800千円 〕 | |
| 中学校費 | 26,000千円 |
| 〔 財源内訳 国庫支出金 26,000千円 〕 | |

(2) 事業目的

子どもたちの学びを継続的に保障するため、国の令和2年度第3次補正予算に計上された「感染症対策等の学校教育活動継続支援事業」を活用し、小・中学校における感染症対策を強化・徹底するもの。

(3) 事業内容

- ア. 感染症対策のための保健衛生用品（消毒液等）の追加購入
- イ. 教室における3密対策として、換気を徹底するためのサーキュレーターやCO₂モニター等の購入

学校建設費について（国の補正予算に伴う補正）

[学校施設課]

（単位：千円）

款	項	目	事業	補正額	財源内訳			補正の内容	
					国県	市債	一般財源		
教育費	小学校費	学校建設費	学校施設整備 事業費	100,000	33,666	66,200	134	国の補正予算に伴う補正	
								(1) 蟬川小学校 建具更新業務	72,000
								(2) 呉羽小学校 外壁改修工事	16,000
							(3) 神明小学校 屋根改修工事	12,000	
			計	100,000	33,666	66,200	134		
	中学校費	学校建設費	学校施設整備 事業費	70,000	23,566	46,400	34	国の補正予算に伴う補正	
(1) 大泉中学校 外壁改修工事								70,000	
		計	70,000	23,566	46,400	34			
合 計				170,000	57,232	112,600	168		

【校舎増築事業費（小学校）】

新保小学校校舎増築事業について

[学校施設課]

(1) 補正額 26,000千円

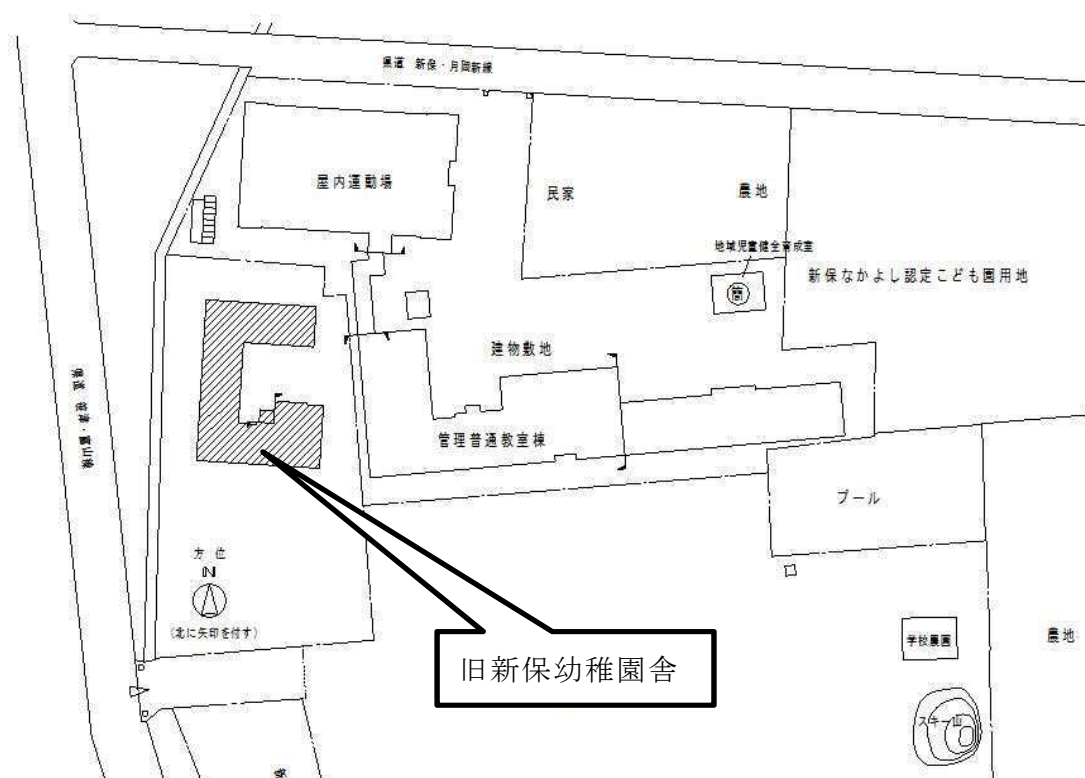
〔 財源内訳 一般財源 26,000千円 〕

(2) 事業目的

児童数増加に伴う普通教室不足に対応するため、隣接する旧新保幼稚園舎を校舎として活用するための大規模改造を行うもの。

(3) 事業内容

施設を活用するための基本設計、実施設計、アスベスト調査等の業務を行う。



【校舎改築事業費（中学校）】

和合中学校校舎改築事業について

[学校施設課]

(1) 補正額 5,442千円

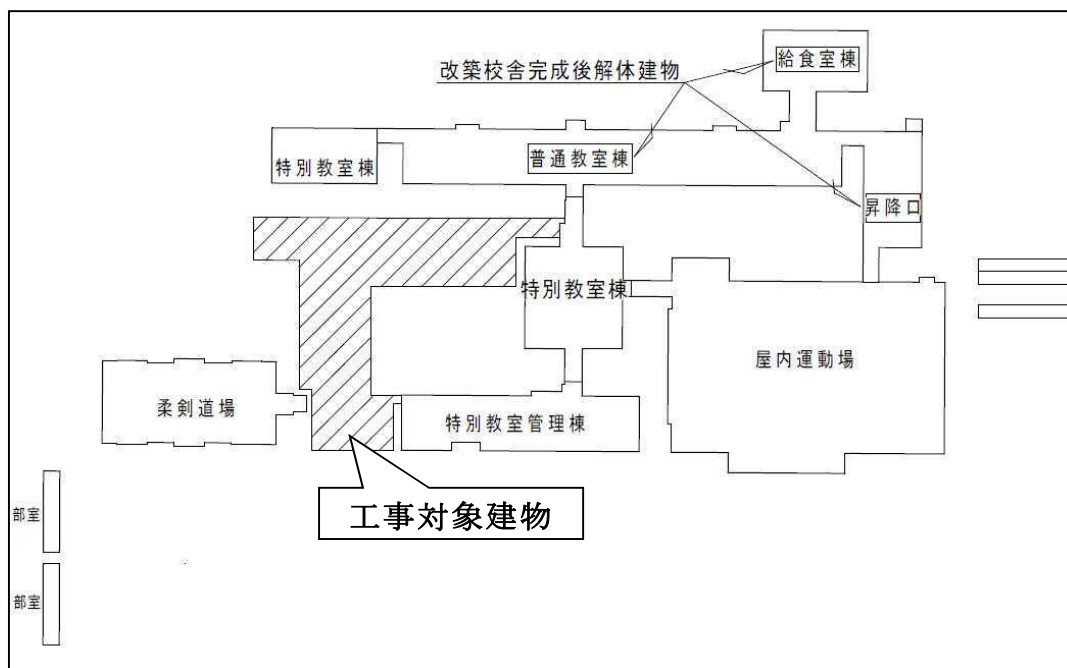
財源内訳	市債	4,000千円
	一般財源	1,442千円

(2) 事業目的

校舎改築工事の工期延長に伴う必要経費を増額するもの。

(3) 事業内容

杭長48mの杭施工において、掘削作業に当初想定以上の時間を要したことから、令和3年8月27日としていた工期を令和3年11月30日へ延長する。



【文化財保護事業費】

文化財保護事業費について

[生涯学習課]

(1) 補正額 40,000千円

〔 財源内訳 市債 40,000千円 〕

(2) 事業目的

民俗民芸村法面保護工事について、工事内容が大幅に変更となったため、必要経費を増額するもの。

(3) 事業内容

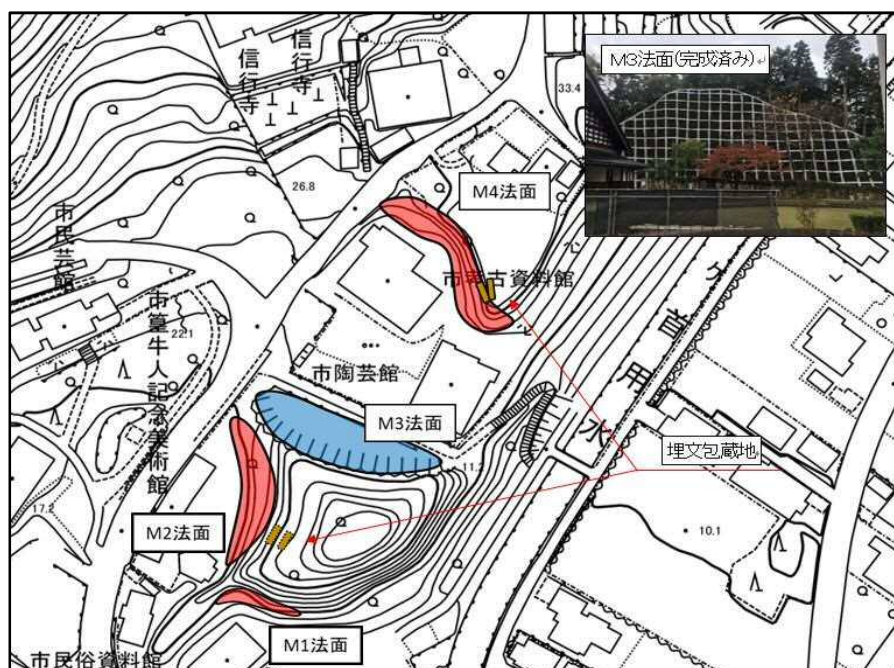
現場精査を行った結果、工事範囲内において埋蔵文化財（横穴墓）の数が当初想定していた数より増加することが判明したこと等から追加調査等を実施する。

ア. 埋蔵文化財調査個所の増（2箇所→4箇所）

イ. 崩土等の堆積土の除去数量の増

ウ. 支障木の伐採面積の増

ほか



議案第 9 7 号

富山市野外教育活動センターの指定管理者の指定の件

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 4 条の 2 第 6 項の規定により、次の施設の指定管理者を指定することについて、市議会の議決を求める。

令和 3 年 3 月 1 日提出

富山市長 森 雅 志

記

施設 の 名 称	指定管理者の所在地及び名称	指 定 期 間
富山市野外教育活動センター	富山市湊入船町 1 2 番 1 号富山市総合体育館内 公益財団法人富山市体育協会	令和 3 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日まで

【野外教育活動センター管理運営事務費】

富山市野外教育活動センターの指定管理者の指定について

[学校教育課]

(1) 概要

富山市野外教育活動センターについては、平成18年度から指定管理者制度を導入し、施設の運営を行っている。

令和3年3月をもって5年間の指定期間が終了するため、あらためて指定管理者を指定するもの。

(2) 指定管理候補者の選定

指定管理候補者については、公募した結果、1者の応募があり、指定管理候補者選定委員会において審査し、当該1者を指定管理候補者とした。

(3) 選定結果等

施設の名称	公募、 非公募 の区分	応募 者数	指定期間	指定管理候補者 の名称
富山市野外教育 活動センター	公募	1	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日	公益財団法人 富山市体育協会

(4) 債務負担行為

事 項	期 間	限度額
野外教育活動センター 管理運営費	令和3年度 ～ 令和7年度	336,762 千円

(5) 今後の予定

日程等	内 容
市議会3月定例会に おける議決後	(1) 指定管理者に指定を通知、指定管理者の告示 (2) 基本協定書の締結
令和3年4月1日	年度協定書の締結、指定管理業務の開始

令和3年度 教育委員会所管予算（案）総括表

【一般会計】

(単位：千円、%)

区分 予算科目(款・項)	令和3年度 当初予算(案) A	令和2年度 当初予算 B	対前年度比較	
			増減額 A-B	増減率 A/B
教育委員会 合計	20,917,663	16,125,307	4,792,356	129.7
(款10)教育費	20,917,663	16,125,307	4,792,356	129.7
(項1)教育総務費	1,864,654	1,798,644	66,010	103.7
(項2)小学校費	7,695,849	7,220,992	474,857	106.6
(項3)中学校費	8,186,611	3,809,137	4,377,474	214.9
(項4)幼稚園費	529,245	509,442	19,803	103.9
(項5)社会教育費	2,641,304	2,787,092	△ 145,788	94.8

第 2 表 継 続 費

(単位 千円)

款	項	事業名	総額	年度	年割額
10 教育費	2 小学校費	校舎増築 事業費 (堀川南小学校旧給食室等改修)	105,750	令和3年度	89,888
				令和4年度	15,862
		校舎改築 事業費 (奥田小学校)	307,000	令和3年度	92,100
				令和4年度	214,900
		校舎改築 事業費 (堀川小学校解体(その2))	281,262	令和3年度	84,370
				令和4年度	196,892
	3 中学校費	校舎改築 事業費 (西部中学校解体(その2))	286,425	令和3年度	85,870
				令和4年度	200,555
		校舎改築 事業費 (上滝中学校校舎・屋内運動場解体)	385,622	令和3年度	115,574
				令和4年度	270,048
	5 社会教育費	公民館建設 事業費 (船嶺公民館)	176,097	令和3年度	140,877
令和4年度				35,220	

第 3 表 債務負擔行為

(単位 千円)

事 項	期 間	限 度 額
船嶽公民館仮設事務所借上料	令和 4 年度	3, 2 8 6

第 4 表 地 方 債

(単位 千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
教育総務費	4,500		% 5.0 以内 (ただし、利率見直し方式で借入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	借入れ先の融通条件による。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、もしくは繰上償還又は借換えすることができる。
小学校費	2,825,000			
中学校費	4,329,500			
社会教育費	295,100			

令和3年度富山市教育費予算の概要

富山市教育振興基本計画の4つの「基本的な方向」ごとの主な事業（「令和3年度当初予算案主要事業説明」掲載事業）

1 公共の精神を重んじ、自主性・創造性を備えた子どもの育成

(目標)	事業名(または事務事業名)	主要事業 説明No.
子どもたちが自ら課題を見つけ、よりよく問題を解決する資質や能力、自らを律しつつ他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性、たくましく生きるための健康や体力などを育み、社会で生きる実践力を高める教育が行われていること	元気な学校創造事業費(小・中学校)	1
	学校教育事務費(スクールロイヤー事業費)	10
	新規 研修事業費(主体的な学び研修会事業費)	11
	児童生徒指導対策事業費(スクールソーシャルワーカー配置事業費)	12
	外国語指導助手配置事業費	13
	スクールカウンセラー配置事業費	14
	スクールサポーター配置事業費	15
	未来に繋ぐ小学生植樹体験事業費	17
	拡充 部活動指導員配置事業費	18
	幼稚園子育て支援事業費	19
	学校保健運営事業費(小児生活習慣病予防対策事業費(すこやか検診))	20
<p style="text-align: center;">(基本施策)</p> 1 確かな学力の定着 2 豊かな心の育成 3 健やかな体の育成 4 社会で生きる実践力の育成 5 教員の資質能力向上 6 幼児教育の充実 7 外国語教育の充実 8 家庭環境の経済状況や地理的条件への対応 9 特別支援教育の充実 10 現代的・社会的課題に対応した学習等の充実 11 私学の振興	学校給食運営事務費(小・中学校)	21
	給食運営事務費(幼稚園)	
	研修事業費(教職員研修事業費)	31
	情報教育推進事業費	32
	カウンセリング推進事業費	33
	プログラミング教育推進事業費	34
	教育機器特別整備充実事業費(小・中学校)(学校教育情報化推進事業費)	35

2 次代を担う子どもたちを育む、安心・安全で質の高い学校教育環境の整備

(目標)	事業名(または事務事業名)	主要事業 説明No.
子どもたちが、安心・安全で質の高い教育環境のもとで教育を受けられていること	統合校の新設事業費(中学校)	2
<p style="text-align: center;">(基本施策)</p> 12 質の高い学校教育環境の整備 13 安心・安全な学校教育環境の整備	大規模改造事業費(小学校)	3
	学校プール建設事業費(小学校)	4
	校舎増築事業費(小学校)	5
	校舎改築事業費(小学校)	6
	耐震補強事業費(小学校)	7
	屋内運動場建設事業費(中学校)	8
	校舎改築事業費(中学校)	9

令和3年度当初予算案主要事業説明

一般会計 (10) 教育費

(単位：千円)

No.	事業名	概要	R 3 予算額	R 2 予算額	所属
1	元気な学校創造事業費 (小・中学校)	学校が自主的・活動的な創造性にあふれる学校経営を行うため、学校の裁量により、学校や地域の特色を生かした事業に取り組めるように支援する。 ・小学校 29,500千円 ・中学校 7,800千円	37,300	37,300	教育総務課
2	統合校の新設事業費 (中学校)	PFI手法により八尾地域統合中学校の施設整備等を行う。 ・八尾地域統合中学校設計・建設・維持管理・運営事業 施設整備費 3,626,718千円 維持管理費・運営費等 3,191千円 ・八尾地域統合中学校整備事業に係る建設・維持管理・運営モニタリング業務委託 8,000千円 ・通学路整備 72,300千円 ・八尾地域統合中学校校歌作成業務委託 3,000千円 ・八尾地域統合中学校建設推進協議会補助金 50千円 ・事務費 700千円	3,713,959	7,050	統合校整備等推進室
3	大規模改造事業費 (小学校)	S56年までの旧耐震基準で建設され老朽化した小学校校舎について、地震対策のため、耐震壁を設置するなどして耐震性能を向上させるとともに、教育方法の変化に対応するための施設整備を行う。 ・奥田北小学校大規模改造(その2)工事 (R1～R3年度継続事業) (全体計画) H29年度 実施設計 R1～R3年度 大規模改造工事 RC造4階建 工事費 1,243,916千円	25,563	968,285	学校施設課
4	学校プール建設事業費 (小学校)	経年により老朽化したプールの改築を行う。 ・新保小学校プール改築工事 (R1～R3年度継続事業) (全体計画) R1年度 実施設計 R1～R3年度 プール改築工事 RC造25m4コース 工事費 123,464千円	76,344	147,576	学校施設課
5	校舎増築事業費 (小学校)	児童数の増加による教室不足を解消するとともに、近年の教育の多様化、高度化に対応した施設整備を行う。 ・堀川南小学校旧給食室等改修工事 (R3～R4年度継続事業) (全体計画) H30年度 実施設計 R3～R4年度 改修工事 工事費 99,500千円	112,856	473,015	学校施設課

一般会計
(10) 教育費

(単位：千円)

No.	事業名	概要	R 3 予算額	R 2 予算額	所属
6	校舎改築事業費 (小学校)	<p>耐震化が必要な小学校校舎について、改築を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月岡小学校特別教室棟改築工事 (R2～R3年度継続事業) (全体計画) H30年度 実施設計 R2～R3年度 改築工事 RC造4階建 工事費 485,557千円 ・堀川小学校校舎改築(その1) 工事 (R2～R3年度継続事業) (全体計画) R1年度 実施設計 R2～R3年度 改築工事 RC造3階建 工事費 2,286,237千円 ・堀川小学校校舎解体(その2) 工事 (R3～R4年度継続事業) (全体計画) R1年度 実施設計 R3～R4年度 解体工事 RC造4階建 工事費 275,000千円 ・速星小学校校舎改築(その2) 工事 (R2～R3年度継続事業) (全体計画) H30～R1年度 実施設計 R2～R3年度 改築工事 RC造2階建 工事費 535,854千円 ・奥田小学校校舎解体工事 (R2～R3年度継続事業) (全体計画) R1年度 実施設計 R2～R3年度 解体工事 RC造3階建 工事費 253,000千円 ・奥田小学校校舎改築工事 (R3～R4年度継続事業) (全体計画) R1年度 実施設計 R3～R4年度 改築工事 RC造2階建 工事費 300,000千円 	3,011,438	1,183,783	学校施設課
7	耐震補強事業費 (小学校)	<p>S56年までの旧耐震基準で建設された小学校校舎について、地震対策のため、筋交いや耐震壁を設置するなどして耐震性能を向上させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大久保小学校耐震補強工事 (R2～R3年度継続事業) (全体計画) H29～R1年度 実施設計 R2～R3年度 耐震補強工事 RC造3階建 工事費 687,500千円 	462,843	327,867	学校施設課

一般会計
(10) 教育費

(単位：千円)

No.	事業名	概要	R 3 予算額	R 2 予算額	所属
8	屋内運動場建設事業費 (中学校)	耐震化が必要な屋内運動場の増改築及び施設内容の充実を図る。 ・速星中学校体育館改築工事 (R1～R3年度継続事業) (全体計画) H30～R1年度 実施設計 R1～R3年度 改築工事 工事費 937,093千円	416,979	440,206	学校施設課
9	校舎改築事業費 (中学校)	耐震化が必要な中学校校舎について、改築を実施する。 ・和合中学校校舎改築工事 (R1～R3年度継続事業) (全体計画) H30～R1年度 実施設計 R1～R3年度 改築工事 RC造3階建 工事費 1,010,353千円 ・上滝中学校校舎改築工事 (R1～R3年度継続事業) (全体計画) R1年度 実施設計 R1～R3年度 改築工事 RC造3階建 工事費 1,632,054千円 ・上滝中学校校舎・体育館解体工事 (R3～R4年度継続事業) (全体計画) R1年度 実施設計 R3～R4年度 解体工事 RC造3階建 工事費 380,000千円 ・西部中学校校舎改築(その1)工事 (R2～R3年度継続事業) (全体計画) R1年度 実施設計 R2～R3年度 改築工事 RC造2階建 工事費 994,739千円 ・西部中学校校舎解体(その2)工事 (R3～R4年度継続事業) (全体計画) R1年度 実施設計 R3～R4年度 解体工事 RC造3階建 工事費 280,000千円	2,179,009	1,596,553	学校施設課
10	学校教育事務費 (スクールロイヤー事業費)	学校で起こるいじめや不登校等の諸問題や保護者対応の内容が複雑化・多様化していることから、これらに対しより適切に対応するため、弁護士から法的視点に基づく助言を得る。	440	660	学校教育課
11	(新規事業) 研修事業費 (主体的な学び研修会事業費)	「富山市学校教育指導方針」の重点事項である「主体性のある子どもの育成」に向けた取組みを推進するため、「主体的な学び推進校」のモデル校を指定するとともに、小・中学校の教職員が「主体的な学び」について理解を深める自主研修会を立ち上げる。 ・R3年度 モデル校 芝園小、芝園中	127		学校教育課

一般会計
(10) 教育費

(単位：千円)

No.	事業名	概要	R 3 予算額	R 2 予算額	所属
12	児童生徒指導対策事業費 (スクールソーシャルワーカー配置事業費)	11名のスクールソーシャルワーカーを配置し、いじめ、不登校、暴力行為、児童虐待など、問題を抱える児童生徒や保護者に対する支援を行う。	11,705	11,717	学校教育課
13	外国語指導助手配置事業費	27名のALTを配置し、市内小・中学生の英語コミュニケーション能力の向上や市の英語教育の充実、国際理解の推進を図る。	127,377	127,506	学校教育課
14	スクールカウンセラー配置事業費	児童生徒の臨床心理に関して高度で専門的な知識や経験を有するスクールカウンセラーを配置し、児童生徒へのカウンセリングや教職員及び保護者に対する助言、援助を行う。	3,775	3,775	学校教育課
15	スクールサポーター配置事業費	特別な配慮を要する児童生徒が通常の学級に在籍する学校や、特別支援学級の在籍者が多い学校について、学校生活や学習面において、個々のニーズに応じたきめ細やかな支援を行うため、スクールサポーターを70名配置する。	82,137	72,666	学校教育課
16	コミュニティ・スクール事業費	開かれた学校づくりをさらに推進するとともに、安定した学びの環境を確保し、地域・家庭・学校が一体となってよりよい教育の実現に向けて取り組む体制づくりを支援する。 ・R3年度 正式校10校 呉羽小、堀川中 (H27年度～) 奥田北小、保内小 (H29年度～) 五福小、興南中 (H30年度～) 藤ノ木小、藤ノ木中 (R1年度～) 和合中、大沢野中 (R2年度～)	955	955	学校教育課
17	未来に繋ぐ小学生植樹体験事業費	H28年5月に開催されたG7富山環境大臣会合パラレルセッション参加都市の取組みを参考に、市内小学生への環境教育の一環として植樹体験を実施し、地球温暖化をはじめとする環境問題を学ぶことを通じて、環境意識の醸成を図る。 実施場所：山田ふれあい公園KoRoりんの森 (隣接の富山市野外教育活動センターでの宿泊学習に併せて植樹実施) ・H29年度 8校が実施 ・H30年度 14校が実施 ・R1年度 18校が実施 ・R2年度 新型コロナウイルス感染防止のため中止 ・R3年度 13校が実施予定 ・R4年度までに市内全小学校(65校)で実施予定	8,000	8,000	学校教育課
18	(拡充事業) 部活動指導員配置事業費	中学校に部活動に係る技術的な指導に従事する部活動指導員を8名配置する。 (R3年度：3名増員)	3,982	2,689	学校教育課
19	幼稚園子育て支援事業費	市立幼稚園において、預かり保育や親子サークルを実施し、地域の幼児教育センター的役割を担うことによって、子育て支援を充実する。	10,328	10,354	学校教育課
20	学校保健運営事業費 (小児生活習慣病予防対策事業費(すこやか検診))	生活習慣病の症状のある子どもや、将来その病気になりやすい子どもを早期に発見し、治療や生活改善を促すため、検診を行う。 ・対象者 小学校4年生、中学校1年生 (前年度検診でA・要医療、B・経過観察判定を受けた児童生徒を含む) ・検診項目 血圧測定、腹囲測定、血液検査(総コレステロール、HDLコレステロール、LDLコレステロール、GPT検査、貧血検査、中性脂肪検査、HbA1c)	25,083	25,525	学校保健課

一般会計
(10) 教育費

(単位：千円)

No.	事業名	概要	R 3 予算額	R 2 予算額	所属
21	学校給食運営事務費 (小・中学校) 給食運営事務費 (幼稚園)	学校給食調理場の調理等業務を民間委託する。 H25年度導入校 ・芝園小学校 ・芝園中学校、杉原中学校、城山中学校 ・愛宕幼稚園 H26年度導入校 ・蛭川小学校、呉羽小学校、大沢野小学校 ・呉羽幼稚園、大沢野幼稚園 H27年度導入校 ・新庄北小学校、堀川小学校、光陽小学校 H28年度導入校 ・藤ノ木小学校、鶴坂小学校 H29年度導入校 ・奥田小学校、広田小学校、山室中部小学校 H30年度導入校 ・五福小学校、大広田小学校 R1年度導入校 ・新庄小学校、山室小学校 R2年度導入校 ・東部小学校、杉原小学校 R3新規導入校なし	354,546	352,152	学校保健課
22	生涯学習推進事業費 (子どもかがやき教室 事業費)	心豊かでたくましい子どもを社会全体で育むため、学校や社会教育施設を活用して子どもたちの居場所を確保し、地域全体が主体となって、放課後や学校休業日にスポーツや文化活動などの様々な体験活動や交流活動を実施する。	9,839	9,623	生涯学習課
23	ふるさとづくり推進事業費	市立公民館を拠点とした、地域の特色を活かしたふるさとづくり活動を支援する。 ・ふるさとづくり推進会議運営委託(82地区) ・公民館ふるさと講座開催委託(82地区) ・地域づくりふれあい総合事業補助金(82地区) ・ふるさとづくり推進研修事業補助金(11ブロック) ・ふるさと活性化事業補助金 ・社会教育団体補助金(富山市ふるさとづくり推進連絡協議会)	36,351	37,101	生涯学習課
24	文化財保護事業費 (岩瀬地区廻船問屋建物活用整備事業費)	旧馬場家住宅の維持管理及び旧森家住宅の耐震診断業務を実施する。	16,793	15,499	生涯学習課
25	博物館等利用促進事業費	県内の13市町村が連携して実施している「孫とおでかけ支援事業」を広くPRするために、ポスター、チラシの作成等を行う。また、電子マネー等の決済認証機を更新する。	1,729	1,129	生涯学習課
26	公民館類似施設補助事業費	地域の生涯学習活動を促進するため、自治公民館の建設等に対して補助を行う。 ・新築・全面改築 10件 ・増改築 1件 ・修繕 21件	29,662	17,450	生涯学習課
27	公民館類似施設整備資金貸付事業費	地域の生涯学習活動を促進するため、自治公民館の新築・全面改築等に必要の資金の貸付を行う。 ・新築・全面改築 4件	37,100	10,000	生涯学習課

一般会計
(10) 教育費

(単位：千円)

No.	事業名	概要	R 3 予算額	R 2 予算額	所属
28	公民館建設事業費	生涯学習・地域活動の拠点となる市立公民館の施設整備を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・長岡公民館改築工事 (R2～R3年度継続事業) (全体計画) R1年度 実施設計 R2～3年度 改築工事 鉄骨造平屋建 工事費 230,429千円 ・船峠公民館耐震補強及び改修工事 (R3～R4年度継続事業) (全体計画) R1年度 実施設計 R3～4年度 耐震補強及び改修工事 鉄筋コンクリート造2階建 工事費 170,000千円 	399,122	296,888	生涯学習課
29	展示開催事業費 (民俗民芸村)	郷土の民俗・民芸を中心に、歴史・文化・芸術に対する理解を深めるため、特別展・企画展等を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・箕牛人記念美術館特別展 1回 館蔵品展 2回 ・陶芸館企画展 1回 ・民俗資料館企画展 1回 ・民芸館・民芸合掌館企画展 1回 ・考古資料館企画展 1回 ・壳葉資料館企画展 4回 	3,900	3,900	民俗民芸村
30	文化財保護事業費 (安田城跡歴史の広場再整備事業費)	安田城跡歴史の広場は開場から27年が経過し、堀をはじめとした施設が著しく老朽化しているため、R2年度～R11年度の10年計画で再整備を行う。	5,952	12,166	埋蔵文化財センター
31	研修事業費 (教職員研修事業費)	豊かな人間性と優れた資質と能力、強い使命感を兼ね備えた教職員を養成するため、各年次に応じた体系的な教職員研修を実施するとともに、学び直しの研修の機会を提供する。 <主な研修> <ul style="list-style-type: none"> ・新学習指導要領に対応したカリキュラム・マネジメントに関する研修会 ・不登校等の対応に関する研修会 ・授業づくりに関する研修会 ・「特別の教科 道徳」指導に関する研修会 	1,812	1,931	教育センター 学校教育課
32	情報教育推進事業費	GIGAスクール構想の実現に向け、端末の効果的な活用を促進するため、小・中学校の事業支援を行うICT支援員を配置する。 情報モラル小5講座とプログラミング教育の出前講座を行うため有資格者の教育専門員を1名配置する。	32,528	6,171	教育センター
33	カウンセリング推進事業費	児童生徒や保護者に充実した教育相談を行うために臨床心理士を3名配置する。	8,301	8,301	教育センター
34	プログラミング教育推進事業費	教職員がプログラミング教育について学び、理解を深めるとともに、児童が、プログラミングを体験しながら、必要な論理的思考力を身につけることを目指す。 <ul style="list-style-type: none"> ・情報活用能力育成研修会の開催 ・プログラミング教育教材の購入 プログラミング教育充実のため、プラチナ未来スクール「ロボット教室」を開催する。 <ul style="list-style-type: none"> ・指導スタッフ育成のための研修会の開催 ・小学4～6年生を対象としたロボット教室の開催 	1,764	2,029	教育センター

一般会計
(10) 教育費

(単位：千円)

No.	事業名	概要	R 3 予算額	R 2 予算額	所属
35	教育機器特別整備充実事業費（小・中学校） （学校教育情報化推進事業費）	児童生徒がコンピュータを活用できる学習場面を保障するため、R2年度に全ての小・中学校に整備した無線LAN環境及び児童生徒1人1台端末の活用を促進する。 ・小学校 107,547千円 ・中学校 63,866千円	171,413	36,979	教育センター
36	蔵書充実事業費	図書の計画的、系統的な購入や貴重資料の管理等に加え、本市のまちづくりに関する資料の更なる充実を図り、利用者増につなげる。	86,959	86,932	図書館
37	知を深める市民交流推進事業費	本館において、幅広い世代を対象とした行事を開催し、読書普及と図書館の利用促進を図るとともに、まちなかの賑わい創出につなげる。 <行事内容> ・本の読み聞かせ ・作家による講演会 ・絵本の原画展 ・絵本作家によるワークショップや製本教室など	6,000	6,130	図書館
38	展示事業費 （科学博物館）	例年実施の特別展や企画展を充実するほか、本庶佑氏受賞記念展示の製作、体験装置「泡と遊ぶ」の水槽更新、全身骨格模型ナウマンゾウの修繕を行う。	10,155	8,771	科学博物館
39	展示普及事業費 （郷土博物館）	郷土の歴史・文化・美術に関する特別展、館藏品展等を開催することで、歴史、文化への市民の理解を深めるとともに、文化の振興や文化財保護の普及を図る。	8,400	8,500	郷土博物館

【統合校の新設事業費（中学校）】

八尾地域統合中学校整備事業費について

[統合校整備等推進室]

(1) 予算額 3,713,959千円

財源内訳	国庫支出金	929,317千円
	市債	2,771,400千円
	一般財源	13,242千円

(2) 事業目的

八尾地域統合中学校について、令和4年4月の開校に向けて整備等を進めるもの。

(3) 事業内容

- ア. 八尾地域統合中学校設計・建設・維持管理・運営事業に係る施設整備費・維持管理費・運営費等
- イ. 八尾地域統合中学校整備事業に係る建設・維持管理・運営モニタリング業務委託
- ウ. 通学路整備
- エ. 八尾地域統合中学校校歌作成業務委託
- オ. 八尾地域統合中学校建設推進協議会補助金

(4) 今後の予定

- ～令和4年1月 建設工事
- 令和4年1月末 学校施設の引き渡し
- 令和4年4月 開校
- 令和4年4月～ 既存校舎の解体（跡地は売却の予定）

(5) 八尾地域統合中学校 パース図

(鳥瞰図)



(南側グラウンドより)



学校建設費について

[学校施設課]

(単位：千円)

款	項	目	事業	予算額	財源内訳			事業内訳
					国県	市債	一般財源	
教育費	小学校費	学校建設費	学校施設整備事業費	75,600		19,500	56,100	施設改修工事等 75,600
			大規模改造事業費	25,563		16,900	8,663	(1) 奥田北小学校(その2) R1～3継続事業 25,563
			学校プール建設事業費	76,344	8,362	46,200	21,782	(1) 新保小学校 R1～3継続事業 76,344
			校舎増築事業費	112,856		57,000	55,856	(1) 堀川南小学校 R3～4継続事業 112,856
			校舎改築事業費	3,011,438	286,824	2,185,600	539,014	(1) 奥田小学校(解体) R2～3継続事業 128,143
								(2) 奥田小学校 R3～4継続事業 92,100
								(3) 堀川小学校(その1) R2～3継続事業 1,680,711
								(4) 堀川小学校(その2)(解体) R3～4継続事業 84,370
								(5) 月岡小学校 R2～3継続事業 458,560
(6) 速星小学校(その2) R2～3継続事業 548,212								
(7) 上条小学校 仮設校舎借上 19,342								
耐震補強事業費	462,843		371,200	91,643	(1) 大久保小学校 R2～3継続事業 462,843			
長寿命化対策事業費	13,000			13,000	非構造部材点検 13,000			
計	3,777,644	295,186	2,696,400	786,058				

(単位：千円)

款	項	目	事業	予算額	財源内訳			事業内訳
					国県	市債	一般財源	
教育費	中学校費	学校建設費	学校施設整備事業費	112,820		73,000	39,820	施設改修工事等 112,820
			屋内運動場建設事業費	416,979	74,020	237,100	105,859	(1) 速星中学校 R1～3継続事業 416,979
			校舎改築事業費	2,179,009	513,912	1,193,800	471,297	(1) 西部中学校(その1) R2～3継続事業 769,501
								(2) 西部中学校(その2) (解体) R3～4継続事業 86,246
								(3) 和合中学校 R1～3継続事業 464,093
								(4) 上滝中学校 R1～3継続事業 743,595
	(5) 上滝中学校 (校舎・体育館解体) R3～4継続事業 115,574							
	長寿命化対策事業費	7,000			7,000	非構造部材点検 7,000		
	計	2,715,808	587,932	1,503,900	623,976			
	幼稚園費	幼稚園費	施設整備事業費	1,000			1,000	施設改修工事等 1,000
			長寿命化対策事業費	250			250	非構造部材点検 250
計			1,250			1,250		
合計			6,494,702	883,118	4,200,300	1,411,284		

【研修事業費】

主体的な学び研修会事業費について（新規）

[学校教育課]

(1) 予算額 127千円

〔 財源内訳 一般財源 127千円 〕

(2) 事業目的

市立小・中学校において「富山市学校教育指導方針」の重点事項である「主体性のある子どもの育成」に向けた取り組みを推進するもの。

(3) 事業内容

芝園小学校・芝園中学校を「主体的な学び推進校」のモデル校に指定し、教員が互いに語り合う自主研修会を立ち上げ、主体的な学びの具現化に向けて、外部講師による研修会や、公開授業等を実施する。

【部活動指導員配置事業費】

部活動指導員配置事業費について（拡充）

[学校教育課]

(1) 予算額 3,982千円

財源内訳	国庫支出金	520千円
	県支出金	520千円
	一般財源	2,942千円

(2) 事業目的

中学校の部活動（スポーツ・文化等）に係る技術的な指導に従事する部活動指導員を配置し、学校における部活動の指導体制の充実と教職員の負担軽減を図るもの。

(3) 事業内容

令和2年度配置人数 5名

（内訳）新庄中学校（1名）

月岡中学校（1名）

南部中学校（1名）

速星中学校（2名）

令和3年度配置予定人数 8名（3名増員）

※配置校は未定

【公民館建設事業費】

公民館建設事業費について

[生涯学習課]

(1) 予算額 399,122千円

財源内訳	市債	255,200千円
	一般財源	143,922千円

(2) 事業目的

生涯学習拠点の充実を図るため、耐震基準を満たしていない市立公民館の整備等を行うもの。

(3) 事業内容

ア. 長岡公民館改築事業（令和2～3年度継続事業）

旧公民館の解体工事設計もあわせて実施。

イ. 船嶺公民館耐震補強及び改修事業（令和3～4年度継続事業）

ウ. 旧奥田北公民館解体工事及び下新北町公園設計業務

旧公民館解体後の跡地を公園として再整備するため、測量調査・公園設計を行う。

(4) 債務負担行為

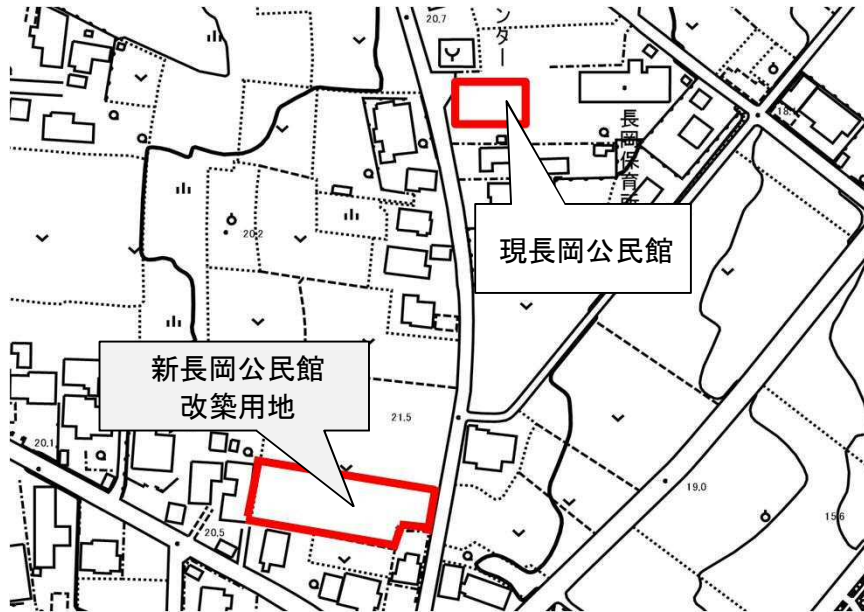
事 項	期 間	限度額
船嶺公民館仮設事務所借上料	令和4年度	3,286千円

長岡公民館改築事業

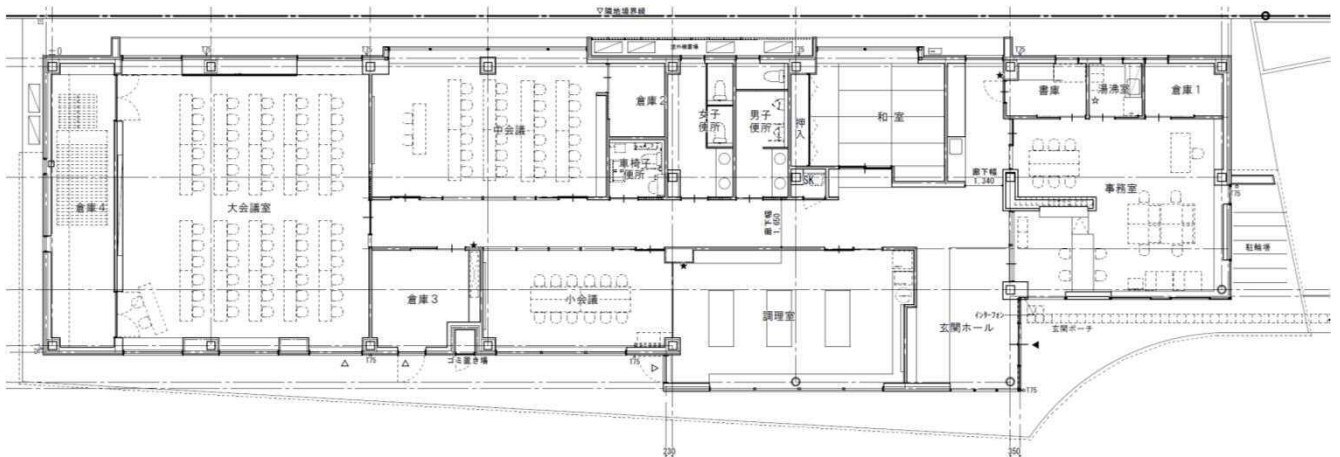
【改築概要】

- ・改築場所 富山市長岡地内
- ・延床面積 448.10㎡
- ・構造 鉄骨造平屋建

【位置図】



【平面図】

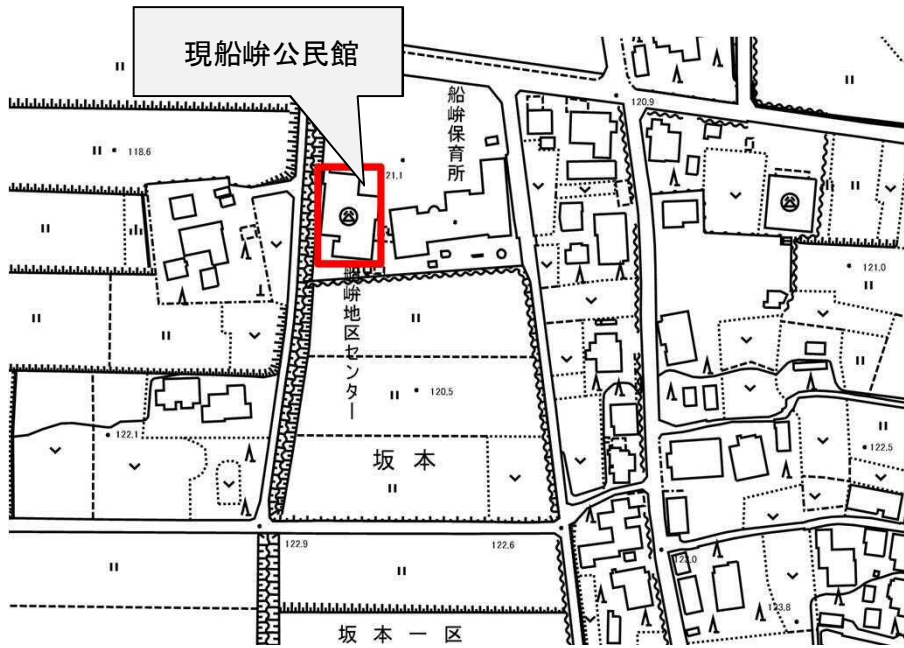


船峯公民館耐震補強及び改修工事

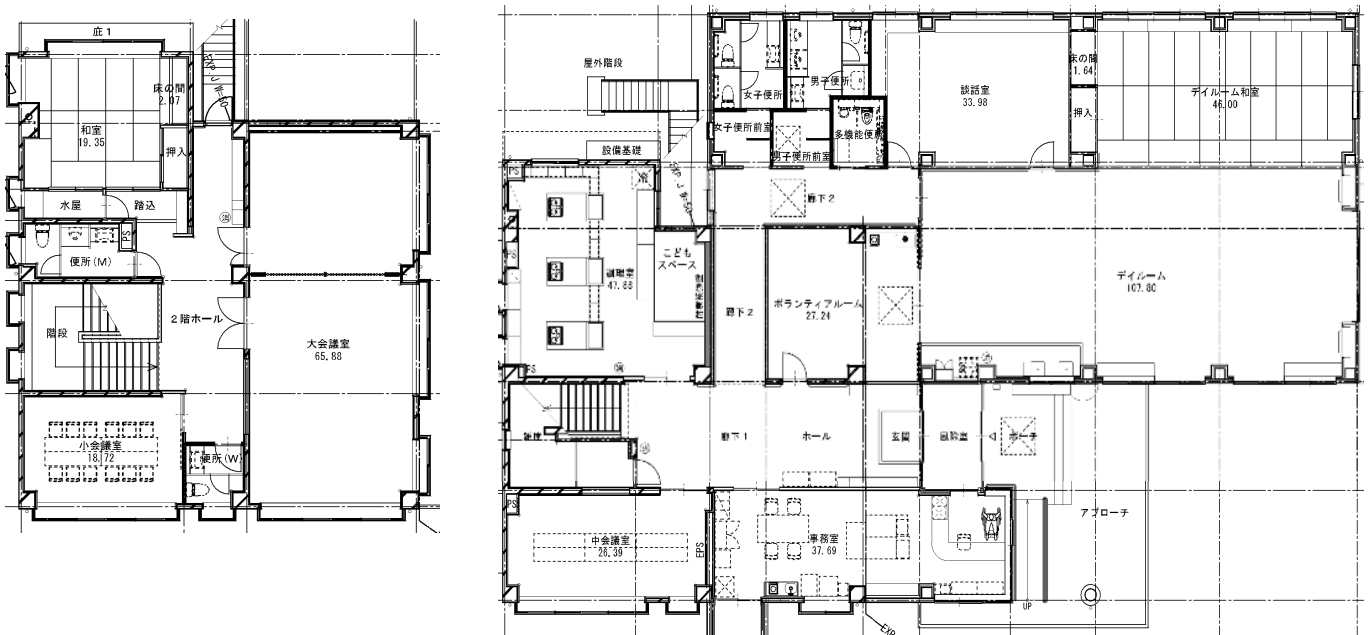
【耐震補強及び改修工事】

- ・施工場所 富山市坂本地内
- ・延床面積 約400㎡
- ・構造 鉄筋コンクリート造2階建

【位置図】



【改修後平面図】

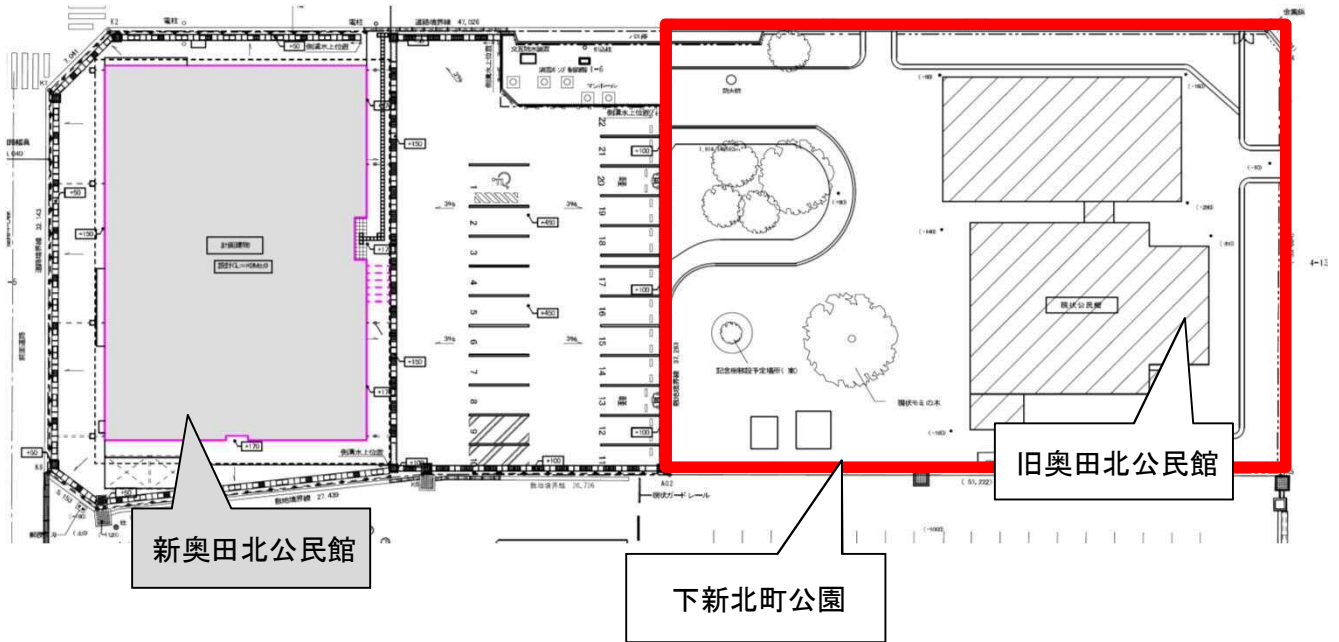


旧奥田北公民館解体工事及び下新北町公園設計業務

【解体・設計概要】

- ・施工場所 富山市下新北町地内
- ・敷地面積 1,914.84m²
- ・構造 鉄筋コンクリート造2階建

【位置図】



【文化財保護事業費】

安田城跡歴史の広場再整備事業費について

[埋蔵文化財センター]

(1) 予算額 5,952千円

財源内訳	国庫支出金	2,976千円
	県支出金	1,488千円
	市債	1,300千円
	一般財源	188千円

(2) 事業目的

安田城跡歴史の広場は、開場から27年が経過し、施設が著しく老朽化している。史跡公園として市民に歴史学習や憩いの場を提供するため、平成30年度に策定した基本計画に基づき、広場の再整備を行うもの。

(3) 事業内容

ア. 再整備工事

本丸土塁階段（2箇所）改修工事

イ. 再整備実施設計

令和4年度予定工事（堀A・Cの浚渫・護岸改修）実施設計

【情報教育推進事業費】

情報教育推進事業費について

[教育センター]

(1) 予算額 32,528千円

〔 財源内訳 一般財源 32,528千円 〕

(2) 事業目的

「GIGAスクール構想」実現に向けた授業・研修サポート体制を整えるもの。

(3) 事業内容

ア. GIGAスクール構想の実現に向け、端末の効果的な活用を促進するため、小中学校の授業・研修支援を行うICT支援員を配置する。ICT支援員の主な業務内容は以下のとおり。

(ア) 各種マニュアルの作成

(イ) 各校を訪問しての授業支援や研修支援

(ウ) 各校の要請に応じて行う即時対応

(エ) 問い合わせ窓口（ヘルプデスク）の開設

イ. 情報モラル小5講座とプログラミング教育の出前講座を行うため教育専門員を1名配置する。

【教育機器特別整備充実事業費（小・中学校）】

学校教育情報化推進事業費について

[教育センター]

(1) 予算額	小学校費	107,547千円	
	財源内訳	国庫支出金	7,920千円
一般財源		99,627千円	
	中学校費	63,866千円	
	財源内訳	国庫支出金	4,325千円
		一般財源	59,541千円

(2) 事業目的

児童生徒がコンピュータを活用できる学習場を保障するため、令和2年度に全ての小・中学校に整備した1人1台端末の通信環境の増強及び活用を促進するもの。

(3) 事業内容

- ア. 約3万台の学習用コンピュータの追加導入に対応した教育ネットワーク環境を構築するため、各学校における教育ネットワーク環境を増強し、各学校の通信速度の向上を図る。
- イ. 令和2年度に整備したコンピュータ端末等を活用した家庭学習を促進するため、Wi-Fi環境を整えられない一部の家庭（就学援助費受給家庭）にモバイルルータを貸与する。
- ウ. 約3万台の学習用コンピュータをリース（5年間）し、維持管理・保守等を行う。

議案第 2 6 号

富山市科学博物館条例の一部を改正する条例制定の件
富山市科学博物館条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和 3 年 3 月 1 日提出

富山市長 森 雅 志

富山市科学博物館条例の一部を改正する条例

富山市科学博物館条例（平成 1 7 年富山市条例第 2 6 1 号）の一部を次のように改正する。

第 3 条を削り、第 4 条を第 3 条とする。

第 5 条中「次に掲げる施設」を「展示室及びプラネタリウム投映室」に改め、同条各号を削り、同条を第 4 条とし、第 6 条を第 5 条とする。

第 7 条第 1 項中「本館」を「博物館」に改め、同条を第 6 条とし、第 8 条を第 7 条とし、第 9 条を第 8 条とする。

第 1 0 条第 2 項中「第 7 条第 4 項」を「第 6 条第 4 項」に改め、同条を第 9 条とし、第 1 1 条から第 1 4 条までを 1 条ずつ繰り上げる。

別表第 1 中「第 6 条関係」を「第 5 条関係」に改め、同表本館観覧料の項中「本館観覧料」を「観覧料」に改め、同表天文台観覧料の項及び天文台年間観覧料の項を削り、同表備考中「本館の」を削る。

別表第 2 中「第 8 条関係」を「第 7 条関係」に改める。

附 則

（施行期日）

1 この条例は、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。

（富山市博物館等における共通観覧券の発行に関する条例の一部改正）

2 富山市博物館等における共通観覧券の発行に関する条例（平成 2 0 年富山市条例第 3 8 号）の一部を次のように改正する。

第 6 条中「第 6 条」を「第 5 条」に改める。

令和2年度末教員異動方針

富山市教育委員会

1 総括

富山県教育委員会の異動方針及び留意事項に基づき、富山市の教育の現状を踏まえるとともに将来を見通し、全市的視野にたって効果的な人材配置を行い、教育活動の活性化を図り教育水準の向上を期する。

2 登用（内申）

・ 校長

富山県公立小中学校長任用候補者名簿に登載された者の中から内申する。

・ 教頭

富山県公立小中学校教頭任用候補者名簿に登載された者の中から内申する。

3 転任（内申）

- ・ 各小中学校と地域の実態把握に努め、全市的な視野に立って異動を行う。
- ・ 県教育委員会や他市町村教育委員会と連携をとり、異校種及び他地教委との広域的な交流を行う。
- ・ 居住地、通勤方法並びに本人の希望等について考慮しながら、教育活動の活性化と教育水準の向上を図ることを優先課題とし、適正かつ効果的であり、適材適所となるような配置を行う。
- ・ 同一校勤務が長期にわたる者については、学校の状況を勘案しながら転任を行う。特に10年以上の者は、原則として転任を行う。また、初任者については、原則5年以内に転任を行う。
- ・ 同一校勤務が2年に満たない者は、原則として転任させない。

4 新規採用教員

新規採用教員については、学校の規模及び年齢構成、前年度までの受け入れ状況等を勘案した配置になるよう努める。

富山市立小・中学校再編計画策定の考え方について

[教育総務課]

(1) 趣旨

子どもたちが、将来予測が困難な時代を生きるために必要な力を育むための教育環境を整えるとともに、児童生徒数の減少による学校の小規模化や、本市の厳しい財政状況が続くことを踏まえ、持続可能な学校運営を行うことを目的に、市立小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本方針に基づき、再編計画を策定する。

(2) 計画の基本的な考え方（主要な観点）

- ・ 個別最適な学びと協働的な学び
- ・ 財政的に持続可能な学校運営
- ・ 地域と学校との関わり

計画の策定にあたっては、本市の学校再編に関する取組みについて、わかりやすく説明・周知を行うことで保護者や市民の理解と協力を得ることに努めることとし、併せて、市民の意見を聞き計画に反映させるため、フォーラムや意見交換会を開催する。

(3) 計画の構成（骨子）

- ① 本市の目指す教育ビジョン
- ② 学校施設の状況
- ③ 再編対象校と再編を考えるブロックの設定
- ④ 再編の進め方（手順・方法等）

(4) 今後のスケジュールについて

令和3年

- ～6月 基礎資料の収集・作成・分析、再編案の検討
- 7月～9月 フォーラムの開催、意見交換会の実施
- 10月以降 富山市通学区域審議会での意見聴取
総合教育会議の開催、教育委員会定例会での決定



「白磁鉄絵牡丹文四耳壺」中国、元時代（部分）

富山市佐藤記念美術館企画展

佐藤助庵の蒐集

2/20 sat - 4/11 sun

9:00-17:00 (入館は16:30まで) ※2/24 wed 休館

観覧料 個人大人210円 高校生以下無料

主催 富山市教育委員会(富山市佐藤記念美術館)

富山市佐藤記念美術館

〒930-0081 富山市本丸1-33(富山城址公園内)
TEL. (076) 432-9031 FAX. (076) 432-9080





①



②



③



④



⑤



⑥

企画展 佐藤助庵の蒐集

令和三年 二月二十日 土

四月十一日 日



当館創設者の佐藤助庵（十二代助九郎、一八九六〜一九七九）は、富山県砺波市に生まれました。大正七年に早稲田大学を卒業後、家業の土木建設業を継ぎ、実業家として手腕をふるうかたわら、昭和十四年からは貴族院議員を務め、戦後も地方政財界の要として活躍しました。

一方で助庵は、漢詩、俳句、書画などを善く嗜んだ風流人でもありました。とくに茶の湯には熱心に取り組み、裏千家十四代淡々斎から「宗越」の茶名を受けています。また、斯界の大御所として知られた松永耳庵翁を師と仰ぎ、茶の湯を通じて交流を深め、館内にある茶席名の由来となった助庵の号を拝領しています。

助庵が生前に蒐集した千余点に及ぶコレクションは、日本だけでなく、中国、東南アジア、中近東など幅広い地域に及んでいます。その内容は茶道具だけでなく、東西の古美術全般を含んでおり、茶人としての肩書きに囚われない、助庵の自由な蒐集の精神をうかがい知ることができます。

本展では、これらの中からとくに評価の高い優品を展示し、その内容の一端を紹介します。

①「ほととぎす切 貫之集下」伝 西行、日本、鎌倉時代 ②「青釉黒花筋文兩手付壺」イラン、12〜13世紀 ③「古染付群牛水指」中国、明時代 ④「白磁龍耳瓶」中国、唐時代 ⑤「紅陶こぶ牛形注口土器」イラン、B.C. 1000年頃 ⑥「南蛮屏風」日本、江戸時代

お城の見えるカフェ

日本庭園越しに富山城を望みながら、珈琲やお抹茶をお楽しみください。

- 営業時間：10:30〜16:30 (L.O 16:00)
- 定休日：毎週火曜〜木曜（その他、美術館の休館日に準ずる）
- お問い合わせ：（一社）地域・観光マネジメント (Tel. 076-471-6103)
- ◎営業時間、定休日などは時季によって変更となる場合があります。

交通案内

- 富山駅から徒歩15分
- 市内電車「国際会議場前」下車 徒歩3分
- 地鉄バス「城址公園前」下車 徒歩2分
- 富山空港より連絡バスで20分
- ぐるっとBUS「城址公園」下車 徒歩2分
- 北陸自動車道 富山ICより車で15分
- ◎当館に駐車場はございません。最寄の駐車場（有料）は城址公園地下駐車場です。



富山市佐藤記念美術館

〒930-0081 富山市本丸1-33(富山城址公園内)
TEL. (076) 432-9031 FAX. (076) 432-9080



TAKAHASHI
YOSHIHIKO
高橋禎彦

playtime

2021.3.6 sat ———
2021.6.22 tue

会場：富山市ガラス美術館3階 展示室3
開場時間：午前9時30分から午後6時まで
(金・土曜日は午後8時まで、入場は閉場の30分前まで)
※初日のみ開会式(午前10時30分より) 終了後開場
閉場日：3/17、4/7、4/21、5/12、5/19、6/9
6/16 / 観覧料：一般800円(600円) / 大学生
600円(500円) ※()内は前売り、団体料金 ●インタ
クション：響きあうこころ展との共通観覧券
一般1,200円(1,000円) / 大学生800円(600円)
●2021年4月同時開催企画展との共通観覧券
一般1,400円(1,200円) / 大学生1,200円(1,000円)
※()内は団体料金 ※小中高生未就学児無料 ※本展観
覧券で常設展もご覧いただけます / 前売りチケット
取り扱い(一般単独券600円のみ)：アスネットカウ
ンター Tel.076-445-5511 / TOYAMAキラリ
1F総合案内 / 主催：富山市ガラス美術館
後援：北日本新聞社、富山新聞社、北日本
放送、チューリップテレビ、富山テレビ放送

《謎》2019年 個人蔵 撮影：斎城卓



高橋禎彦(1958-)は、多摩美術大学でガラス制作を学び、在学中に京都で開催された世界クラフト会議に参加したことをきっかけに、ガラス作家の道を歩みます。会議のなかで、ガラスで自由な表現を切り拓き海外作家たちに触発された高橋は、その後様々な方法を作品に取り入れながら、ガラスの多彩な表情を引き出してきました。特に溶けたガラスを扱うホットワークによる作品は、制作のなかで感じるガラスの粘性や重みを生かして作られています。柔らかなフォルムや滑らかな表面は、溶けたガラスの動きや遠心力といった、素材がもつ原理的な力をコントロールしながら、無駄のない動作によって形作られます。ガラスの反応と対話するなかで、遊ぶように素材に働きかける高橋の作品は独特のリズムをもつと同時に、どこか謎めいた姿が見るものの想像を促します。

本展では、今回新たに制作された作品を中心に、高橋の近年の活動をご紹介します。コラージュのように異なるパーツが組み合わせられた「謎」や、生きることと向き合うなかで生まれた「置いてきたもの」といった作品から高橋の作品がもつ魅力に迫ります。



- 新型コロナウイルス 感染防止対策
- 展示室内の混雑状況により、入場を一時的に制限する場合があります。
 - マスクを着用し、咳エチケットにご協力ください。
 - 発熱や咳など、風邪のような症状がある方は、ご来館をご遠慮ください。
 - 入場前に検温、体調などの確認をさせていただく場合があります。

TOYAMA 富山市
キラリ ガラス美術館
TOYAMA
GLASS ART MUSEUM

お問合せ: 〒930-0062 富山市西町5番1号 Tel 076-461-3100 Fax 076-461-3310
toyama-glass-art-museum.jp

関連プログラム

「高橋禎彦 playtime」展 オープニングイベント スペシャル対談

講師: 高橋禎彦氏(本展出品作家)、新見隆氏(武蔵野美術大学教授)
日時: 3月6日(土) 11:30より
会場: 富山市ガラス美術館2階 ロビー
※事前申込不要、参加無料。

見どころトーク

日時: 3月20日(土・祝)、4月24日(土)、5月8日(土)、6月19日(土)
各回 14:00より
会場: 富山市ガラス美術館2階 会議室1・2
定員: 各回先着17名程度
※事前申込不要、参加無料。ただし本展の観覧券が必要です。

イブニングトーク

日時: 5月1日(土) 18:00より
会場: 富山市ガラス美術館2階 会議室1・2
定員: 先着17名程度
※事前申込不要、参加無料。ただし本展の観覧券が必要です。

出品作家による公開制作

日時: 6月5日(土) 14:00より
会場: 富山ガラス工房 第2工房 ※駐車場あり
共催: 一般財団法人 富山市ガラス工芸センター
※申込方法などの詳細は当館ウェブサイトをご確認ください。

※関連プログラムは都合により中止、または変更となる場合があります。
最新の情報は当館ウェブサイトをご確認ください。



- 交通アクセス
- 富山駅より
 - ・徒歩20分
 - ・市内電車南富山駅前行きに乗り、「西町」下車、徒歩1分
 - ・市内電車環状線(セントラム)に乗り、「Grand Plaza前」下車、徒歩2分(富山駅から「西町」「Grand Plaza前」まで約10分)
 - 富山空港より 地鉄バス(富山空港線)「総曲輪」下車、徒歩4分



QR Translator

TAKAHASHI
YOSHIHIKO
高橋禎彦

playtime

2021.3.6 sat 2021.6.22 tue